

任期・再任・定年等の組み合わせ(その2)

※ 本資料は、これまでの議論を踏まえ、議論の便宜のため、任期等の組み合わせの一例を示したもの

	任期	基準	再任	定年	定員	備考
現行	6 年	優れた研究又は業績がある科学者	なし	70歳 (誕生日)	210人	学術の進歩と社会の変化を自律的に反映 (会員構成の硬直化を防止)
A	6 年	(特に)優れた研究又は業績がある科学者 (very best)	可 ① 1 回のみ (6 年、12 年) ② 複数回可 (6 年、12 年、18 年…)	75歳 (75歳になった直後9/30)	[P] ① 500 人 ② (250～) 300 人	
B	9 年	(特に)優れた研究又は業績がある科学者 (very best)	可 1 回のみ (9 年、18 年)	75歳 (75歳になった直後9/30)	[P] ① 500 人 ② (250～) 300 人	・ 3 年毎に会員数の 1/3 ずつ改選 ・ 活動計画は 6 年ごとに策定
C	なし	(特に)優れた研究又は業績がある科学者 (very best)	—	75歳 (75歳になった直後9/30)	[P] ① 500 人 ② (250～) 300 人	very best の維持、メンバーシップ制に由来する慎重・厳格な会員選考

(参考) 日本学士院

- ・ 会員の定員は150人、終身・非常勤。
↳ 学術上功績顕著な科学者